



おきなわ 私保連だより

No.

136

2018年
(平成30年)
10月25日

発行所

一般社団法人
沖縄県私立保育園連盟
〒903-0804
那覇市首里石嶺町4-373-1
TEL.098(887)1270

発行人：仲地 賢
編集：広報部



カマキリ発見！そおへと観察中（たんぽぽ保育園）

もくじ

第30回沖縄県私立保育園連盟保育研究大会	2P	私保連『国へ向けた署名・カンパ運動』について	8P
// 分科会	3P	子どものつばやき	9P
新規加入園紹介	4P	秋の風景	9P
主任保育士の声・調理師の声	5P	沖私保連の動き	10P
調理師の声・看護師の声	6P	編集後記・お詫び	11P
水耕栽培キット贈呈式	7P	広告	11・12P

第30回沖縄県私立保育園連盟保育研究大会

平成30年9月9日(日)、リザンシーパークホテル谷茶ベイにて、「子どもの育ちと保育園の役割」をテーマに、第30回沖縄県私立保育園連盟保育研究大会が開催され、695名の保育関係者が参加しました。

はじめに仲地賢会長より挨拶があり、保育制度改革がなされ、規制緩和による保育の質の低下、課題の多い保育料無償化、そして保育士不足など問題は多岐にわたるが、保育の本質と子どもの健やかな育ちのために専門性の向上を目指してくださいとお話がありました。

その後、「子どもと共に育つ保育者」と題して、乳幼児教育実践家の井桁容子氏による基調講演が行われました。講演では、いくつかの子どもの行動を写したエピソード写真を示しながら、それぞれの行動を保育者としてどのように捉えるかを問いかけ、子どもの状況や話を保育者が主観的に捉えてしまうことで、間違っただけの思い込みのまま対応することがないよう、その時の子どもの行為を「深く観る」ことの重要性について丁寧にお話しして下さいました。

その行動が、例えば大人にとって「良くないこと」に見える行為でも、すぐに止めてしまうのではなく、なぜそのような行為をするのか「丁寧に善く観る」ことで子ども理解につながることで、そして、子どもはそんな自主的な行動・体験を通して多くのことを感じ、考え、学びを重ねているということ、時には、友達の行動や姿を観察することで、学び、工夫するなどして問題解決につなげていくこと、そしてそれがAIには成しえない、豊かな発想力と、枠にとらわれない応用力・柔軟性が身についたこれからの社会に求められる人材(21世紀型人間)につながるのだとお話しして下さいました。

靴下を3枚履きして登園してきた子どもに対し、井桁氏は「天才!」と称賛し、必ずしも全ての子どもがするわけではないこの行為の自主性を見だし、柔軟な発想と認めることで子どもの自己肯定感を育てていました。そして、このような自発的な体験を通して得る学びと、子どもの好奇心や意欲を、大人の身勝手な解釈で潰してしまうことのないよう、私達大人も物事をしなやかに考え、常に謙虚な姿勢で、子どもから多くのことを学び、共に育っていくことの大切さをお話しして下さいました。

その時々の子どもの行為を、意味がないと見るか、ダメな行為と見るか、はたまた何か面白い事に気づいたのかしらと興味を持って見るか。保育者のまなざし一つで、子どもの学びの芽生えに大きな影響を与えているということを認識した上で、今一度、自分の保育を見つめ直すきっかけとなった実りある講演となりました。



仲地 賢 沖私保連会長



井桁 容子 先生

第30回沖縄県私立保育園連盟保育研究大会

分科会

分科会では3つの分科会においてこれまでの研究の成果を発表しました。

★ 第一分科会 助言者 照屋 建太氏(沖縄キリスト教短期大学教授)

発表園『畑からはじめよう!』～楽しい食育～

しらかば保育園(北部ブロック)

『私たちの園内研修』～見える化と共有化～

たんぼぼ保育園(中部北ブロック)

★ 第二分科会 助言者 平田 美紀氏(沖縄女子短期大学教授)

発表園『「製作～ごっこあそび」を通して育つ子どもの姿』～自信がつけば子どもは変わる～

すてら保育園(中部南ブロック)

『一人ひとりが主人公』～ひとはみんなの為に、みんなは一人の為に～

さしき保育園(南部ブロック)

★ 第三分科会 助言者 柳生 崇志氏(沖縄女子短期大学准教授)

発表園『子ども一人一人がいきいきと過ごすための保育の見直し』

～大人主導の保育から子ども主体の保育へ、そして人権の気づき～

おおな愛児保育園(那覇ブロック)

『学びはおもしろい』～子ども主体の保育実践から学んだ保育所保育指針～

ひよどり保育園(先島ブロック)



新規加入園紹介



社会福祉法人 ハイジ福祉会
浦添市公私連携仲西こども園 (浦添市)

園長 伊佐 善智

仲西こども園は、平成30年4月に社会福祉法人ハイジ福祉会が運営する浦添市公私連携の第一号のこども園として開園しました。子どもたちが日々楽しく過ごし、園での生活や行事などを通して、健やかに成長するよう教育・保育の環境を整えるため、浦添市や小学校と連携しながら試行錯誤の中、日々奮闘しています。

本園は、浦添市宮城に所在し、道をはさんで仲西小学校、同じ敷地内に宮城ヶ原保育所をはじめ、仲西児童センター、仲西学童クラブと子どもたちにとって成長に最適な環境になっています。

「心身ともに豊かなたくましい子ども」を教育・保育

の目標に掲げて、子ども一人ひとりの幸せのために一歩一歩前進していきたいと思っています。



社会福祉法人 亀大屋福祉会
美ら里保育園 (沖縄市)

園長 川上 忠正

当園は、沖縄市の子ども・子育て支援事業計画に基づき平成25年1月から認可化の準備を進め、幾多の困難を乗り越えて平成30年4月から開園することができました。

認可化にあたり、元あった場所では認可が認められないということで別の候補地を探しましたが難航し、最終的に自宅敷地を整備して園を建設したため、祖先伝来の屋敷(土地)を使わせて貰ったという意味と感謝の気持ちを込め、また、地域の人々にも親しんでいただけたと思い、屋号から取って亀大屋(かみうふや)福祉会と命名しました。

子どもたちが豊かに成長発達できるよう全職員が力を合わせ、また、私保連の皆様とともに県内の保育の向上を目指して努力していきたいと思っています。



主任保育士の声

◆山城 明代 二葉保育園 31年目

主任保育士には、園長のサポートや保育士のリーダーとして、職員全体をまとめるという大切な役割があると思います。

仕事内容は多岐にわたり、一言では言い表せないくらいの忙しさで、職員がスムーズに保育や仕事ができるように常に先の事を考えて進めていかないといけない大変さ（プレッシャー）もあります。

それでも、時々入る保育室では、子どもの笑顔に癒され、小さいころからの夢だった保育士になって良かったなーと実感する事も多く幸せな気持ちになります。

子ども達がより良い環境で過ごす事ができ、いろいろな職員がいる中で、一人ひとりが働きやすい環境を整えていく事を大切に、これからもみんなから頼りにされるように努めていきたいと思っています。

◆川満 より子 たんぽぽ保育園 34年目

「毎日、楽しい！」と満面の笑顔で話す保育士歴4年目の彼女。その彼女の笑顔と言葉のパワーに引っ張られ、今の自分を楽しめている主任としての私があります。

給与を含む待遇の悪さや、仕事のきつさが言われている保育士ですが、楽しい気持ちは以心伝心、保育士の心の充実が保育の充実。そして子ども達の気持ちの充実となって満面の笑顔になる仕事なのです。

介護職の人から「私たちは、利用者にパワーをあげる仕事だけど、保育士はパワーをもらえていいはずよ～」と言われた事があります。保育の仕事は、発達を学んで保育を迫る楽しさを感じることができ、向上心を持つ事で達成感を持てる仕事だと思います。毎日の保育で子どもと一緒に同じ目線で本気になって遊んで笑って過ごしている保育士に囲まれているこの仕事は、とてもステキな仕事のひとつだと自信を持って言えます。なにしろ、私自身が本当に充実して楽しいのですから。

◆与那覇 晴美 ひらまつ保育園 10年目

私が保育士として働き始めた20代の頃と50代になった今とでは、社会の状況は大きく変わり、保育園の形態や保育士の雇用面も大きく変わってきました。

保育園に関わらず、社会全体が便利になった分、人と人との関わりが希薄化し、ストレスを感じやすくなっているのではないかと思います。保育園では、親支援が必要となりました。ひと昔前に比べると保育園で長い時間を過ごす子が増えてきています。様々な職種があり、土日祝祭日もお仕事という方もいらっしゃるようです。そのような環境の中で子ども達が家族で過ごす時間も減ってきた影響もあってか、日常の体験が不足している子が多くなっているようにも感じます。お休みの日は、自分のリフレッシュの時間と子どもとのスキンシップの時間を上手に持って楽しい子育てをしてほしいと思います。この仕事をして子どもの笑顔と成長を保護者の方と一緒に喜びあえること、又、それを職員間で共有できることが何より一番嬉しいことです。

調理師の声

◆与那覇 美奈子 ひらまつ保育園 10年目

2歳児クラスの子が、「今日の給食は何？」と声をかけてきて「今日の給食はね～」と答えると「やった～！」とか「え～！！」など様々な反応が返ってきます。その時々クラスの雰囲気を感じて楽しんでいます。

もう少し小さい子のクラスになると、食べられる事を自慢して「すごいね！」や「食べられたの！！」とびっくりしてみたり、喜んでみたりします。

子ども達も給食を持って行くと大好きな食事だとわかり、喜んでくれるので、これがすごく嬉しい瞬間です。時々保育士からの声がかかり、「厨房の先生見てて～」「野菜食べられるよ～」と言われます。その時は、子どもの側に座りお話をしながら楽しく食事をする事もあります。いろいろな場面において子ども達の食事に携わり、関わりながら楽しい時間を過ごしていたらと思います。

調理師の声

◆高江洲 唯 杉の子保育園 2年目

保育園で働くようになったのは、叔母からのすすめでした。もともと、保育園の厨房で働いてみたいという思いがあり、声がかかった時はとても嬉しかったです。

採用して頂き、いざ働いてみると、思っていたよりも体力のいる仕事で、大変さを感じることもありました。けれど、それ以上にとてもやりがいがあり、毎日子ども達に囲まれて働けることは、とても力になりますし、幸せなことだなと思います。

私自身も子育て中で、毎日があつという間ですが、共に成長していけるように、安心・安全な食事を子ども達へ提供していきたいよう、努めていきたいです。

◆神村 律子 たんぽぽ保育園 20年目

保育園に働き始めて早20年も過ぎている事に自分ながら良く頑張ってきたな～と感心しています。あつという間の20年です。振り返りますと色々と思出す事がいっぱいです。

卒園した子たちが今、お父さんお母さんになって自分の子どもを預けたいと保育園を訪れ、久しぶりに再会することがあり、とても嬉しいです。ナチブサーだったり、おませだったり、ウーマクーだったり幼い頃を思い出し、自分の孫の様な気持ちになります。

朝、出勤して来ると子ども達の元気な声にパワーをもらい、一日が始まります。毎日子ども達は調理室の窓から「今日のごはんはな～に～」「おやつはな～に～」と聞いてきます。好きな給食には声を弾ませ、「やった！」と言います。嫌いな給食になると苦手だけど「頑張る」とその子なりに頑張る意欲を見せてくれます。毎日子ども達のごはん、おやつ・・・「おいしかったヨ～」と言ってくれる子ども達を見て明日も頑張って給食を作ろうと思います。

看護師の声

◆知念 恵美子 のびっ子保育園 2年目

保育園で働く以前は、介護施設で働いていました。現在は、0歳児担当で、乳児達の日々の成長に驚かされます。園内でも毎日、元気一杯の笑い声や泣き声、歌声に溢れ、前の職場とは対照的で、私自身子ども達から力もらっています。

保育園で働いている今、看護師という立場から感じている点を3つ挙げてみます。まず、予防接種の徹底を図ることです。特にインフルエンザについては毎年感染する園児が多く、保護者の協力、理解を得ることが必要です。次に、園児の体調が悪くても保護者の方が仕事を休めず登園させ、体調不良が長引く状況が多々あります。沖縄県のみならず子育てをしながらの働き方に課題があるように感じます。

最後に、園児の発達過程におけるトラブルに関して、日頃よりひっかきやかみつぎ、打撲防止に努めていますが、防げないことがあるのが難しい点です。

これからも職員間の連携を取り、園児の健康状態を把握し、事故やトラブル防止に努めていきたいと思っています。

◆當眞 明美 玉の子・玉の子夜間保育園 22年(保育園13年)

保育園の中で看護師は一人なので、初めの頃は保育園というなれないフィールドの中で戸惑うこともありましたが、今では元気な子ども達からパワーをもらい、日々成長する子ども達と共に毎日楽しく過ごしています。しかし、看護師として保健業務にあたる中で、保護者への支援、専門職としての仕事の仕方など、他の保育園の看護師さんとの情報交換や勉強を目的とした交流の場があったらいいなと思います。保育指針の改定で、子ども達の健康や発達に関する取り組みなど、益々専門的な視点での働きかけができるように、もっと勉強する必要性を感じる毎日です。同じ看護師として一緒に学べる研修会を企画していただきたいと思っています。

水耕栽培キット贈呈式

8月31日、沖縄セルラー電話株式会社（湯浅英雄社長）と沖縄セルラーアグリ&マルシェ株式会社（國吉博樹社長）より、当連盟へ水耕栽培キット「やさい物語」119台の寄贈がありました。贈呈式には沖縄セルラーアグリ&マルシェ株式会社の國吉博樹社長と当連盟の仲地会長が出席しました。贈呈式の中で仲地会長より以下の挨拶があり、沖縄セルラーへ感謝の意を表しました。

ごあいさつ

本日、沖縄セルラー電話株式会社様のお取り計らいにより実現された、水耕栽培キット「やさい物語」の贈呈式にあたり、加盟園240ヶ園を代表し、お礼の言葉を申し上げます。

保育園に通う乳幼児にとって、食事は生きていく上での最も重要な営みであり、保育所保育指針でも「子どもが生活と遊びの中で、意欲をもって食に関わる体験を積み重ね、食べることを楽しみ、食事を楽しみ合う子どもに成長していくことを期待するものである」とし、食育の推進は大きな課題であり、また保育園にはそれを遂行する義務もあります。

このたびの、沖縄セルラー電話株式会社様による水耕栽培キット「やさい物語」の本連盟加盟園への贈呈は、このような食育の状況を鑑みるときに、誠に時宜を得た崇高な事業であり感謝にたえません。

沖縄セルラー、といえば、県民なら誰もがあの「沖縄セルラースタジアム那覇」を思い浮かべることでしょう。施設命名権を活用した地元への地域貢献、あるいは、先月の「7月豪雨災害義援金」の高額寄付など、沖縄セルラー様の地域貢献へ取り組む姿勢は、沖縄県民の誇りであり尊崇の対象となっております。「心を高める」～動機善なりや、私心なかりしか～の社はの通り、地元沖縄を元気にする幾多の貢献事業に対し、県民の一人として心からお礼申し上げます。

本日の水耕栽培キットの贈呈、誠にありがとうございます。

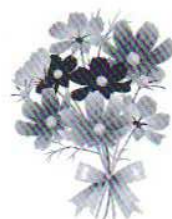
平成30年8月31日

一般社団法人沖縄県私立保育園連盟 会長 仲地 賢



沖縄県私立保育園連盟
会長 仲地 賢

沖縄セルラーアグリ&マルシェ株式会社
社長 國吉 博樹



平成30年度(公社)全国私立保育園連盟「国へ向けた署名・カンパ運動」について

予算対策部長 田仲 雄二

会員の皆様におかれましては平素より当連盟活動にご理解いただき、とりわけ「国へ向けた署名・カンパ運動」におきましては毎年度、格別のご尽力・ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

さて、“子ども・子育て支援新制度”が実施され4年目を迎えております。振り返りますと、先の民主党政権下で示された“総合子ども園法”におきましては、我々認可保育所を含む全ての保育施設を保護者との直接契約にし、規制を緩和した類型の施設を増やすことで待機児童解消する目的がありました。ご案内のように、児童福祉法24条1項（以下24条1項）は保護者が保育所入所を希望し一定の要件を満たした場合、市町村は保育所において保育をしなければならないと定められた「市町村の保育実施義務」が示されています。その24条1項を削除し保護者と園との直接契約にすることは公的責任の後退であり、子どもの保育を受ける権利が保障されない状況が危惧されていました。その動きに対し、九州保育三団体協議会を中心とした各地方組織が、予算対策活動を通じ、東京日比谷公会堂にて保革を超えた政党を代表する国会議員の先生方を含めた大集会を開き、総合子ども園法を三党合意（民主・自民・公明）により修正させ、新制度においても我々認可保育所におきましては、24条1項の市町村の保育実施義務は堅持されることになりました。このような運動を展開するためには、沖私保連会員を代表する会長・副会長をはじめ役員が全国・九州の先生方と最新の国の動向と、その問題点を共有するため研修会や会議に参加し、組織で幾度となく国への要望・請願活動を続けていく活動が不可欠でしたし、新制度施行後の今も益々必要となっております。全国私立保育園連盟は公益社団法人（保育団体）としての署名活動を行っており、その方法は各組織の声を多く要望内容に反映されるよう取り組んでいます。各地方組織で要望内容を検討しそれを3月末日までに各ブロック（九州ブロック）で集約し、ブロックで集約された要望内容を6月15日に行われた全国私立保育園連盟予算対策委員会にて内容を審議し都市部のみならず地方が抱える諸課題についてもなるべく網羅できるよう検討されています。様々な施設類型が増えるなか、これまで以上に24条1項における市町村の保育実施義務が保障されている認可保育園として子どもの権利保障を共に訴えるため「国へ向けた署名・カンパ運動」にご理解ご協力のほど宜しくお願いいたします。

以下、全私保連 平成31年度保育関係予算関連要望事項について

【①保育士が就業中8時間のうち2時間程度事務整理や会議・休憩等のできる時間を保障していただきたい。】

※保育所保育指針の改正や、キャリアアップ制度の導入等により、さらなる保育の専門性が重視されているが、実際の保育士配置基準は大幅な見直しはされておらず、労働基準法に定める休憩もなかなか保障できない現状もある。早急に改善する必要がある。

【②ワークライフバランスを保障するためすべての保育士等に完全週休2日制を保障していただきたい。】

※新制度下においても、児童福祉法24条1項は守られた。24条1項では主語に「市町村は・・・」とあり、述語は「保育所にて保育を行わなければならない。」となっており市町村の保育実施義務が記されている。その委託を受けて市町村の保育実施義務を補てんしているのが認可保育園であり、公立職員同様完全週休2日制を保障できる配置基準を求める。

【③幼稚園や認定こども園に認められている加算（チーム保育加算※条件の撤廃、学級編成加算、副園長加算等）を早急に保育所にも認めていただきたい。】

【④新たに導入された“技能・経験に着目した更なる処遇改善（処遇改善Ⅱ）は、これまでみんなで一緒に作り上げていくという保育の良さが失われ職員間の分断や階層化につながっている。そうではなく、これまで国家資格である保育士が果たしてきた社会的役割を評価し、まずは全業種の女性労働者との平均賃金の差4万円を埋め、全ての保育士が専門職として自信をもって働き続けるよう見直していただきたい。】

保育士確保には、賃金面での処遇改善と同時に、現場の業務の軽減化を進めて離職防止や新たな保育需要に対応する保育士確保に向け早急に改善すべきです。

子どものつぶやき

- ・セミの鳴き声を聞いて「先生、せみがニンジンシリシリって鳴いてるよ」(3歳)
- ・S君が、けんかをしている友達に向かって「心の友達だよ。けんかはしないで」と優しい心でけんかを止めてくれました。
- ・Tくん「蚊のことを方言でなんて言うか知っているか？」Sくん「わからん」Tくん「ジャガンだよ」
- ・子どもの言い間違い「エビフラージュじゃないよ。カモフラージュだよ」
- ・めだつね
R「黒色のけむしさんは、はっぱにかくれてもすぐにみつかるさ」
O「金色の水玉もようは光っているから、すぐ見える」
- ・カエルはおもちゃ
Aくんが手のひらからはみ出すくらい大きなかえるを我慢げに父に「これ、見て」
「ウ・・・ッ、カエルのお母さんのところにかえしなさい」
「はい」(妙にすなお)
すぐさまきびすを返して、園庭に向かうAくんだったが・・・
「これは犬。おもちゃの犬だから、ぼくとあそぶの」
- ・先生「あっ〇〇忘れた」
Tちゃん「先生、忘れんぼ。みんなと一緒さあ」と突っ込まれました。
“忘れ物しないように”と子ども達に話しているのよね。
- ・Mちゃん(2歳)のつぶやき
0歳児クラスに弟のNくんがいる2歳児のMちゃん。
ある日、0歳児クラスに遊びに行ったとき、
「NはMのだよ!」とクラスのお友達に主張していました。
それでもNくんに触ろうとするお友達に
「人のものにさわらないで!」と怒っていました(笑)
- ・Iさん(4歳)【支援センター利用者】
(砂場にて)先生「先生は、ごはんよりケーキがいいな。作ってほしいな～」
Iさん「ケーキはご飯食べてからでしょ!ちゃんとご飯食べなきゃだめよ!」
すぐそばにいたお母さん『私の口癖だ～』と恐縮。周りにいたお母さん達「うちも一緒だよ」と大笑い



秋の風景



沖私保連の動き

6月

29日(金) 広報部会

7月

2日(月) 研修部会

4日(水) 青年会議総会・研修会
総務部会・事業部会

5日(木) 予対部会

9日(月) 三役会・会計報告

10日(火) 理事会

11日(水) 保育指針編成要領・作成委員会

14日(土) 那覇ブロック園内研究発表会

25日(水)
九州三団体研究大会

27日(金)

25日(水) 九州三団体理事会

保育指針編成要領・作成委員会

27日(金) 広報部会

8月

1日(水) 県意見交換会(三役)

4日(土) 三団体理事会(鹿児島)

6日(月) 研修部会

7日(火) 事業部会

13日(月) 三役会・会計報告

14日(火) 理事会

15日(水) 保育協議委員会

21日(火) 社会保険研修(島袋)

27日(月) セルラー打ち合わせ

30日(木) 調査部長会議(京都)

31日(金) //

31日(金) 沖縄セルラー贈呈式

9月

3日(月) 大会運営委員会

3日(月) 沖縄セルラー打ち合わせ

9日(日) 保育研究大会

10日(月) 三役会

11日(火) 理事会

13日(木) 青年会議全国大会(神戸)

14日(金) //

20日(木) 幹部セミナー

21日(金) //

27日(木) 予対部会

28日(金) 広報部会

10月

1日(月) 研修部会

9日(火) 三役会・理事会

18日(木) 九州三団体青年部

19日(金) 沖縄キリスト教短期大学意見交換会

24日(水) 全保協大会(神奈川)

25日(木) //

26日(金) //

25日(木) 沖縄県福祉大会

25日(木) 広報部会

28日(日) 保育合同説明会(沖女短)

29日(月) 事業部長会議(神戸)

30日(火) //

31日(水) 九州ブロック研修



編集後記

- ・今回、主任保育士、調理師、看護師といった同じ保育園で働く方の思いを聞かせていただいた。それぞれの立場からの思いは違えども、子どもたちを思う深い愛情が感じられ、同じ保育者として誇らしく思えた。文章の校正作業はとても繊細で緊張するものであるが、こうした“熱い思い”に接するとき、自分の心が満たされ思いで一杯になった。寄稿して下さった皆様、ありがとうございました。(理子)
- ・大型台風が接近する中、広報部員は広報誌づくりに頑張りました。会員の皆さん読んで下さいね。(F・N)
- ・主任保育士や調理師さんの思いに触れ、初心を思い出しました。(向陽)
- ・主任保育士、看護師、調理師の原稿を読んでいて、それぞれに感じていることや悩み、不安が全く違って見えるなと感じる。特に看護師さんは園に一人なのでその職責の重さを感じますネ。(モリモリ)
- ・久しぶりの大型台風接近。子どもたちの写真とつづきやきにホッとしながらの作業でした。(M)
- ・久々の部会参加。皆様から寄せられた原稿に目を通しながらなにかしら嬉しい気持ちになりました。なぜだろう？部会に来ると色々な情報が得られ、嬉しいおみやげがいただけて有難いです。(T・K)

お詫び

私保連だより135号の園長交代欄において表記に誤りがありました。

正しくは、絆保育園 前園長 阿嘉よね子 先生です。

縁保育園の比嘉松枝先生、まほろば保育園 阿嘉よね子先生、その他関係各位の皆様にご迷惑をおかけいたしました。

深くお詫び申し上げます。

29人乗り マイクロバス レンタル&リース専門店
8-10人乗り 送迎車

マイクロバスのことなら何でもご相談ください。
★マイクロバス29人乗り(例)
①1日/30,000円(税別)
②1ヶ月/230,000円(税別)

幼児送迎バスも
レンタルできます。

(一社)沖縄県レンタカー協会正会員
0120-66-2256

株式会社 リード TEL.098-923-2123



【取扱い】
絵本、砂場メンテナンス、
保育用品、室内・園庭遊具など
♪なんでもご相談ください♪

沖縄科学教材社

TEL/FAX
098-927-6433

〒902-0073 那覇市上間366-1 担当：島袋 康平

私たちは「観光」と「交流」で
地域社会に貢献します。

地域に根ざし 世界にはばたく

ワンタウスマイル

OTS 沖縄ツーリスト

本社：那覇市松尾1-2-3 ☎(098)862-1111

●旅行部 ●レンタカー部

本 店 ☎ 098-862-1111

風邪の予防にアロマ

ブリーズブレンド 人気 No. 1



お客様の声(県内保育園様より)
保育園でブリーズブレンドを焚いています。
インフルエンザの流行が聞こえたので
ですが、当園では今日現在インフルエンザの
発症がないのです。アロマの効果すごいです。

お陰様でペタルーナは11月で
10周年を迎えます。10周年に伴い
ロゴとパッケージのデザインを一新
します。今後ともペタルーナを宜しく
お願いいたします。

オーガニック&アロマ ペタルーナ
TEL 098-943-6550 FAX 098-861-5177
<http://petaluna.com/>

AIG AIG損保

園児総合
保障制度

キッズガード

(商品名: こども総合保険)

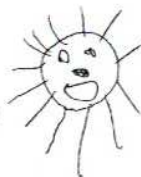
健やかなお子様の成長のために...

☆その他、施設長・職員の皆さまへの
福利厚生保険も扱っています。

お問い合わせは下記連絡先までどうぞ。

引受保険会社

AIG損害保険株式会社

沖縄支店: 〒900-0015 那覇市久茂地 1-12-12
ニッセイ那覇センタービル 3F
TEL: 098-862-2174 FAX: 098-863-0960園および
園児を
さまざまなリスクから
サポートします園経営には、さまざまなリスクが伴います。
(公社)全国私立保育園連盟指定代理店である
(有)センボでは、園経営はもちろんのこと、
園児をとりまくリスクに関する各種保険を取り扱っております。

ほいくのほけん

「園児賠償責任保険」「園児団体傷害保険」
(学校契約団体傷害保険特約付帯普通傷害保険)
「特別保育事業賠償責任保険」など、
園経営におけるリスクに関する保険を
ラインナップしています。また、それらを総合的に
補償するセットプランもご用意しております。園児総合保障
共済制度園児を24時間補償する
共済制度 (こども総合保険) です。
団体契約による割引の適用で割安な掛金で
補償を確保することができます。上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。
ご照会は、下記連絡先までどうぞ。

(公社)全国私立保育園連盟指定・東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社センボ

〒111-0051 東京都台東区蔵前 4-11-10 全国保育会館内
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

(引受保険会社)

東京海上日動火災保険株式会社

担当課: 公務第二部 文教公務室 TEL: 03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯普通傷害保険・こども総合保険の概要についてご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公社連盟法人全国私立保育園連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

保育園厨房機器・厨房用品全般
食器洗浄機・食器消毒保管庫等(株)盛厨房設備
リサイクル厨房館本店 〒901-2122 浦添市勢理客 2-15-1
TEL: (098) 878-3182 FAX: (098) 874-2405

幼い胸に美しい夢と感動を

劇団 飛行船

http://www.hikosen.co.jp ©CIS-HIKOSEN

〒530-0047 大阪市北区西天満4-7-3-4F Tel 06-6364-3769

ひかりのくに株式会社 沖縄営業所

TEL098-889-4339 FAX889-1808

✉ okinawa@hikarinokuni.co.jp

ひかりのくに

取扱: 幼児の月刊絵本・教材・楽器・積木
園児服・什器・備品・園庭遊具 他

未来の子供たちへ

絵本が育てる子供の心

チャイルドブック

明日の園環境づくりを応援します

株式会社 チャイルド本社

沖縄営業所

〒901-0203 沖縄県豊見城市市長堂 144-2

(TEL) 098-856-8630 / (FAX) 098-856-8635

RICOH

リコージャパン株式会社

沖縄支社: 那覇市寄宮 1-3-37 NTT 那覇ビル 1F
支社長 大田 喜 浩